

インターネットTV授業研究 1年国語科学習指導案

指導者 大館市立山田小学校 石井 真理

授業日 平成18年10月24日(火) 9:35~10:20

1. 単元名 たのしく つかおう 「かんじの はなし」
2. ねらい 漢字の成り立ちに興味をもって、読んだり書いたりできるようにする。
3. 本時の実際(本時 2/7)

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	資料等
9:35	1. センターの先生にあいさつし、自己紹介をする。	○元気にあいさつし、森合先生に親しみをもつようにさせる。	◇ごあいさつと簡単な自己紹介をする。	
9:40	2. 本時のめあてを確かめる。 漢字は、どうやってできたのでしょうか。	○テレビで勉強することを知らせ、意欲を高める。 ○初めは子どもたちには、めあてや学習内容をふせ、期待感を持たせるようにする。		
9:42	3. 漢字のできかたについて、説明を聞き、理解する。	○必要に応じて声をかけ、楽しく学習できるようにする。	◇動画を使って、山、川などの漢字の成り立ちを説明する。	
9:50	4. ワークシートを書く。	○絵と漢字を線で結ぶ活動をする中で、楽しみながら漢字の成り立ちを再確認させる。 漢字が絵や印からできてきたことを理解している。(ワークシート)		ワークシート
10:00	5. 今日の勉強でわかったこと、楽しかったことを発表する。	○かんばったことを賞揚し、次時の活動の意欲づけをする。		
10:10	6. 「わたしは何でしょうクイズ」をする。	○相手(森合先生)に分かるようにはっきり話すよう促す。	◇クイズに答えたり、出題したりする。	カード